

岐阜県代協ニユ

平成30年7月
vol.280



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち まさはる

会長 畦地 正治

6月28日から7月8日にかけて日本列島を襲った集中豪雨を西日本豪雨と称されていますが、西日本を中心に被害が広範囲となったため、気象庁は地域名を入れない形で「平成30年7月豪雨」と命名しました。これまでの豪雨に比べ、西日本から東海地方にかけての地域を中心に、広い地域で長い期間の雨量が多く、また多くの地点で48時間、72時間雨量の観測史上最大値を更新したそうです。

6月18日に大阪で地震がおきたばかりで、それだけでも大変な出来事でしたが、追い打ちをかけるような大豪雨災害です。そして大雨が降っている中、千葉県では震度5弱の地震も起き、「災害大国」という言葉が当てはまってしまったようです。さらに全国的に異例の猛暑日が続く、記録破りが続く今年の日本の夏です。



今回の豪雨は私たちの岐阜県もかなりひどい状態で、大雨特別警報が常に出ていました。特に下呂市、関市がたいへんなことになっており、関市を流れる津保川が氾濫し、車に乗っていた60才の男性が車ごと流されて亡くなりました。その他にも県内各所に主に土砂くずれによる傷跡が残されています。岐阜県代協中濃支部の会員の方も、ご自宅が床上浸水の被害に遭われたとのことでした。心よりお見舞い申し上げます。

また、日本三大清流と言われる長良川は郡上市、美濃市、関市、瑞穂市、岐阜市などの市町村を流れていて地元の人たちから愛されている清流です。この清流が清流のイメージとはかけ離れた色の川となり、大雨により増水し、危険な状態となったため、14年ぶりに大宮陸閘、長良陸閘が閉じられました。岐阜市民は本当に危機が迫っていると実感したのではないのでしょうか。

そしてこの「平成30年7月豪雨」を広範囲に見てみると、広島県、岡山県、愛媛県などで特に大きな被害が出ています。水害については、水平避難と垂直避難と呼ばれるものがあり、これだけ短時間に大量の雨が降った場合、避難のタイミングを逃してしまうと……。

多くの方々が建物の2階や屋上などで手やタオルを振って助けを求めている光景がテレビニュースやネットニュースを埋め尽くしていました。まさにあの光景が今回の災害の避難行動の判断の真髄を表していると思います。「避難指示」、「避難勧告」という言葉があります。避難指示は、避難勧告よりも状況が悪化した、人的被害の危険性が高まった状況の場合に発令されるということですが、指示と勧告の違いがわかりにくいと感じるのは私だけでしょうか。いっそのこと「避難命令」という言葉を使っただけないと私は避難行動ができないかもしれません。今日現在、被災された皆さまには日々の極端な暑さに加え、長引く猛暑に復旧作業がまだまだ手一杯という状況かと思いますが、重ねて心よりお見舞い申し上げます。

さて、7月19日岐阜支部で開催されました合同ブロック会セミナーに参加してまいりました。講師に地守亮税理士事務所 所長 地守 亮(ちもり りょう)氏をお迎えし、全国でも珍しい【相続税 専門 税理士】による相続セミナーでした。保険を上手に使うと節税しよう！ということで、亡くなった後の手続きと今できること、実例から学ぶ遺産分割、遺言と共済の上手な使い方、税制改正で相続税が上がったことによる対応として生命保険の非課税枠を上手に使うと節税など元気なうちにできることなどを講演いただきました。Part 2も企画されているそうですので、次回も参加させていただきたいと思います。

1 p . . . 会長挨拶／目次	
2 p . . . スケジュール／事務局より	9 p . . . 保険ジャーナリスト ③
3 p . . . 支部活動報告①	10 p . . . 中崎章夫 ④
4 p . . . 支部活動報告②	11 p . . . 『街道シリーズ』(飛騨街道 19) 松尾 一
5 p . . . 支部活動報告③	12 p . . . 提携事業者広告掲載①
6 p . . . 会員投稿	13 p . . . 提携事業者広告掲載②
7 p . . . 中さんの保険諸国慢遊記 (147) ①	14 p . . . 提携事業者広告掲載③
8 p . . . ” ②	15 p . . . 委員会より／編集後記

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
7	2	月	教育	第1回委員会(13:30～)	岐阜県代協事務局
	4	水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	10	火	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館レストラン杏
	10	火	中濃	例会(10:30～)	中山道会館太田宿
	12	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	13	金	西濃	納涼懇親会(18:00～)	大垣フォーラムホテル
	19	木	岐阜	合同ブロック会セミナー(15:00～)	東海日動 岐阜支店 会議室
	20	金	東海ブロック	東海ブロック協議会(13:00～)	日新火災海上保険(株)
	27	金	飛騨	夏のセミナー	フローラ
	29	日	CSR	揖斐川清掃ボランティア(6:00～)	揖斐川河畔
8	1	水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	3	金	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター
	3	金	岐阜	役員会(17:00～)・納涼懇親会(18:00～)	グランヴェール岐山
	5	日	CSR	「長良川を美しくしよう運動」(6:00～)	長良川河畔
	10	金	東濃	納涼懇親会(18:00～)	食舎
	17	金	中濃	納涼懇親会(18:00～)	シティホテル美濃加茂
	22	水	県代協	【年会費振替】	
10	18	木	教育	秋のセミナー(未定)	ヤマカまなびパーク(多治見)

～ 事務局より ～

- ※ 正会員の皆様には平成30年度 第Ⅱ期会費を、賛助会員の皆様には平成30年度賛助会員年会費を平成30年 8月22日(水)にご指定口座より振り替えさせていただきます。
 なお、岐阜県代協HPにバナー広告希望された賛助会員の皆様は広告料も併せて振替させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

また、平成30年度の正会員年会費決定のための募集登録人数の確認は、平成30年度の代理店賠償加入申込が8月以降となりますので10月頃を予定です。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
 ご不明な点がございましたら県代協事務局までご連絡ください。

- ※ 岐阜県代協事務局 夏季休業日について
 平成30年 8月 13日(月)～16日(木) 夏季休業日
 ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。
 <急用の方は 090-3568-0415 森 まで>



岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040
 Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)

支部活動報告

【岐阜支部 7月活動報告】

○ 7月役員会報告

開催日時 : 平成30年 7月10日(火) 12:00～
開催場所 : 岐阜県図書館
参加者数 : 12/16名
報告者名 : 棚橋 健久

《議題》

① 7月合同ブロック会セミナー最終打合せ

7/19(木) 14:00 集合

15:00～ 東京海上日動岐阜支社にて、地守亮 税理士セミナー

18:00～ 宮房にて 懇親会

② 6月ブロック会の確認 東ブロック 20名前後、西ブロック 20名前後

③ 8月合同ブロック会懇親会の件

※次回役員会 平成30年 8月 3日(金) 17:00～ グランヴェール岐山

○ 7月合同ブロック会セミナー開催報告

開催日時 : 平成30年 7月19日(木) 15:00～
開催場所 : 東京海上日動岐阜支社 9階会議室
参加者数 : 47名
報告者名 : 高橋 励

《内容》

相続税専門の税理士である 地守 亮(ちもり りょう)先生をお招きして、「全国でも珍しい[相続税 専門税理士]による相続セミナー～保険を上手に使うって節税しよう～」をテーマにセミナーをしていただきました。大変わかりやすい言葉でお教えいただき、お客様にそのままお伝えしてもご理解いただけるような内容でした。実際の保険セールスにも直結する内容でした。非常に勉強になりました。



【西濃支部 7月活動報告】

○ 7月例会報告

開催日時 : 平成30年 7月 4日 (水) 11:30～

開催場所 : 大垣「五右衛門」

参加者数 : 18名 + 1名 (賛助会員)

報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

①夏の納涼懇親会 7/13 (金) について出席依頼

ファブリカコミュニケーションズより「修理/レンタカー利用キャンペーン」の紹介

②委員会報告・企画環境・「穂積ビックモーター」の保険販売に関するクレームで
保険会社より嚴重注意処分が出された。

・広報機関誌・岐阜県代協のラジオCMなどについての意見募集

・CSR・「こども110番」代協版(代理店事務所)の推進依頼

「ぼうさい探検隊」によるマップコンクールに地域の子供達の参加依頼

・組織・7/6 (金) 委員会開催

・教育・「秋のセミナー」10/18 (木) ヤマカまなびパーク (多治見) にて開催

③県代協・「業法改正」後に役立つ『保険募集人必須研修ナビ』の紹介

④その他・7/29 (日) 6:00 揖斐川清掃ボランティア 大垣和合ファミリーマート駐車場集合

・8/5 (日) 6:00 「長良川を美しくしよう運動」長良川河川敷駐車場集合

※次回例会 平成30年 8月 1日 (水) 11:30分～ 大垣「五右衛門」

○ 7月納涼懇親会報告

開催日時 : 平成30年 7月13日 (金) 18:00～

開催場所 : 大垣フォーラムホテル ビアホール

参加者数 : 38名 (会員26名、

保険会社社員 :

あいおいニッセイ同和 2名、

損保ジャパン日本興亜 3名、

東京海上日動火災 2名、

三井住友海上 3名

賛助会員 : (株) イケダ 1名、

(株) ファブリカコミュニケーションズ 2名

提携弁護士 : 渡部智也弁護士、佐藤壮一郎司法修習生

報告者名 : 中河 美智彦



《内容》

恒例の納涼親睦会を催しました。一日の仕事を頑張った後、正会員、保険会社、賛助会員の皆さま和気あいあいと盛り上がり、楽しい時間を過ごさせていただきました。

今年は猛暑が続く中の開催でしたが、ホールであるため天気や気温を気にすることなく、暑気払いができました。ご協力ありがとうございました。

【中濃支部 7月活動報告】

○ 7月例会報告

開催日時 : 平成30年 7月10日 (火) 10:30～

開催場所 : 中山道会館太田宿

参加者数 : 9店 (出席率28%)

報告者名 : 丸野 博文

《議題》

- ①代協会員の西日本豪雨罹災状況の情報収集依頼
- ②委員会報告
 - ・CSR・・・9月 中日本自動車学校にて無保険車追放キャンペーンを行う
- ③8月に行う懇親会について・・・8月17日（金）シティホテル 美濃加茂 にて懇親会
- ④政治連盟について
- ⑤その他
 - ・前回話の出たファミリーカーショップ・ディーラー・大型中古車ショップ による不当契約募集について案件があれば県代協に FAX で報告

*次回例会 平成30年 9月11日（火）10：30～
加茂野交流センターあまの森 （美濃加茂市加茂野町今泉 1546 番地 4） にて
開催場所が異なりますのでご注意の上、ご参集ください。

【東濃支部7月活動報告】

○例会開催報告

開催日時 : 平成30年 7月12日（木）11：30～
開催場所 : みわ屋
参加者数 : 8名
報告者名 : 小倉 治実

《内容》

①株式会社 タウ 黒田氏より 会員様向けの提案説明を受けました。

②委員会報告

- ・教育・・・10月18日（木）秋のセミナー予定
損害保険トータルプランナーカードの作成依頼、
損害保険トータルプランナーのいるお店の登録及び変更確認の依頼
損害保険トータルプランナー更新試験の早期受講依頼

※次回例会・勉強会・懇親会 平成30年 8月10日（金）18：00～ 多治見駅前「食舎」

【飛騨支部7月活動報告】

○例会開催報告

開催日時 : 平成30年 7月10日（火） 11：30～
開催場所 : ひだホテルプラザ 来来飯店
参加者数 : 12名
報告者名 : 熊崎 眞吾



《内容》

①夏のセミナーに向けて確認 タイトル「知って得する消費生活講座」・・・高山市出前講座
開催場所 フローラ 当日は、セミナーに合わせて懇親会も予定。

②9月28日発行 ブレス（10月号）掲載について

③委員会報告

- ・教育・・・トータルプランナーのweb登録について、県代協秋のセミナー

※次回例会 9月11日（火） AM11時30分～ ひだホテルプラザ 来来飯店

会員投稿記事

この度7月の豪雨で被災された方々に慎んでお見舞い申し上げますと共に被災地の一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。被災地で活動されるボランティアの方々には頭が下がります。

ボランティアと言っても体一つでというわけには行かず、軽装で言った場合、体よく断られることもあるようです。

水害ボランティアの場合、自分の食べ物からヘルメット・ゴーグル・名札・厚手長めのゴム手袋・水筒・長袖・長ズボン・長靴（靴底鉄板入りがベスト）・雨具・梅干し・ミニ応急セット・貴重品・ヘッドライト（床下の泥だし）等が必需です。

また、現地でやってはいけない事は

- ① 現地で食品等貴重な物資の購入
- ② 被害の様子の情報漏洩（SNSアップ）
- ③ 廃棄品を無造作に扱う（被災者の気持ちを考える）
- ④ 観光気分で過ごす（記念撮影）



以上の様にボランティアは準備が大切。社会福祉協議会のボランティア保険に加入しないと参加できない場合もあり、参加者を指定される事もあります。県内の男性に限る、同市内に限る、人数制限・職歴制限、等々で社会福祉協議会に連絡してから行くと良いと思います。

ボランティアでなく物資支援される場合、季節に合わない古着・靴・生鮮食品・賞味期限の食品・調理が必要な食品・気持ちは嬉しいけど千羽鶴や寄せ書き等は廃棄処分になります。

阪神淡路大震災の支援物資廃棄費用が2000万円掛かっているそうです。

東日本大震災ではニーズが合わないため、現地まで行かず廃棄処分になっている物資もたくさんあり、日々欲しい品物が変わってきます。やはり義援金など金銭的な支援が良いのかもしれませんが。ふるさと納税も支援方法の一つで、返品を断る事で全額の支援になります。マイルで寄付もあるそうです。ボランティア、物資支援は良く考えて迷惑にならないよう心掛けたいと思います。

（投稿者 徳永 徹）

10年先の代理店ビジネスはどうなるのか？

一高い関心、横浜に1663名結集、RINGの会オープンセミナー開催

◇猛暑の中での祇園祭見物ツアーに参加

7月15～17日で、京都祇園祭を絡めたクラブツーリズムの古稀祝ツアーに夫婦で参加した。昨年は利尻・礼文の旅ツアーに参加したが、今回は私が古希（70歳）というので、古稀を迎える人を対象とした誘いが来たのだが、祇園祭に興味あり参加することにした。しかし京都は想像以上に暑かった。当日は38.7度を記録、尋常な暑さではなかった。15日が宵々山だが、観覧可能な月鉾を見たり、聖護院門跡を見学したりし、夕食は京都駅前のハトヤ瑞鳳閣で舞妓さんの踊りと記念撮影付きの会席料理がセットされていた。この後夜の宵々山の山鉾見学タイムの自由行動が2時間ほどあったが、祭の人の流れのすさまじさに圧倒された。初日の宿はJR奈良駅前の日航奈良ホテル。ここに泊まったおかげで翌日の早朝、春日大社や興福寺などをじっくり散策できた。



二日目は、ゆったりしたスケジュール、バスで京都の夏の奥座敷ともいわれる貴船べにやへ。アユの塩焼きやアマゴの天ぷらなど川床の会席料理を堪能、まさに貴船川のせせらぎ上に設営された座敷（市街地より10度は低いといわれる）で涼みながら食事ができた。貴船神社まで散策したが川床と違い、暑さで汗がほとばしり、加えて道が狭く車が大渋滞をきたしその横をすり抜けて歩かなくてはいけなかったのには正直参った。二日目の宿は有馬温泉の高台に建つ有馬グランドホテル、さすがに温泉は素晴らしく、酸化鉄で赤褐色に濁り海水よりも塩分が濃い金泉や、透明でぶくぶく泡立つ炭酸泉とラドン泉の混合泉の銀泉を味わい尽くす。

最終の3日目（17日）は、京都の御池通りに設営された観覧席で前（さき）祭の山鉾巡行を見た待ち時間を含め3時間、長刀鉾を先頭にした23基の、ゆったりと優雅に進む山鉾巡行の、まさに動く美術館のような素敵展開を楽しむことができた。昼食会場への移動の際、河原町大池の交差点でしんがりの船鉾の、壮大な辻回しも見られたのがラッキーだった。それにしても今年の暑さは、異常なようで、伝統行事の山鉾巡行にかかわる曳き手や囃子手の方々等の苦労は想像に難くない。巡行途中でペットボトルなどで水分補給をしていたのが妙に痛々しかった。酷暑の中での京都祇園祭の旅ではあったが、思い切って出かけてよかったと思う。

◇全国から代理店はじめ保険関係者1,663名が参集

6月23日土曜に、一般社団法人RINGの会（山口亮会長）の第20回オープンセミナーが「十年一剣～次世代に何を残すか～」をメインテーマに横浜・パシフィコ横浜国立大ホールで開かれ、全国各地から約1,663名と過去最大の参加者が結集し、展示ブースも27を数えた。



◇識者が語る保険ビジネスのこれから

第一部「自由化後20年 保険ビジネスはどこへ向かうのか」をテーマにパネルディスカッションが行われた。植村信保氏（キャピタスコンサルティング（株） マネージングディレクター）の司会で、窪田泰彦 ほけんの窓口グループ代表取締役会長兼社長、野元敏明 一般社団法人日本損害保険代理業協会専務理事、横山隆美 元富士火災（現A I G損保）代表取締役CEOの3氏がパネラーとして、ディスカッションした。

<代理店ビジネスはどう変わるのか>

横山氏は「日本の規制緩和の販売チャネルの多様化が特色だった」としてライバルチャネルの成長を指摘し、自動車通販は伸び率こそ低くなってきているが着実に伸びていること、大手保険ショップの店舗数は1,700店舗を超え従業員も8千人を超えるに至っている社会的、業界的視点で今後保険流通が大きく変わるとの認識が必要とした。

窪田氏は、自由化以降、商品革命が流通革命の引き金となったとして死亡給付型商品から生前給付型商品への転換が乗合代理店の急成長を促したこと、売り手市場から買い手市場への消費者の行動変化、身の丈に合った商品の購入が主流となり、生・損ワンストップ化の傾向が強くなったと指摘。現在もいわば新たな産業革命が進行中で、あらゆることが変の要素であり、予測不能の世界に突入するが、保険リテラシーが高くなる顧客からいかに選ばれるかが重要とした。

野元氏は、環境変化の対応の前に現状を経営課題を認識することが重要との観点から、日本代協が行った代理店実態調査から見えてきた地域の代理店が抱える様々な課題（生産性の低さ、成長戦略の不透明性、経営マネジメントの不十分さ、後継者対策の遅れ、仕事の属人性などなど）を指摘するとともに、今後の変化を促す5つの要因（金融行政の変化、I T・A Iの進化、生保の競争激化と予防意識の高まり、保険会社の代理店手数料戦略とチャネル戦略、新たな注目されるリスクの登場など）を示した。



<顧客はどう変化し、それにどう対応するのか>

窪田氏は、情報化社会の中で売り手と買い手の情報ギャップがなくなりつつある。その中で契約行動が変わり（リアルとネットのハイブリッド化）、顧客満足の求める質が高くなってきているとして、顧客を守るリスクマネジメントが業界に根付けばリスクマネージャーとしての代理店の価値は今後も高まる一とした。

野元氏は、顧客が何を必要としているのか、顧客にとって自社の価値は何かなど事業を再定義する必要があること、10年後に向けて今できることとして、市場のありかたは顧客が決めるという視点を持つこと、変化を予測してビジョン・シナリオを描いてみること、今求められているルールを確実に履行、顧客の声を分析し改善に役立てること、業務プロセス（役割分担や営業の標準化）の見直しを図ることを挙げ「顧客に必要とされればどんな環境になっても仕事も代理店も生き残る」とした。

横山氏は、自動車や第三分野商品は通販が主力になろうが、比較を求める顧客はますます増加、どこから購入するかという選択も増える。お客様は保険会社ではなく代理店に入っているという意識があるが募集の質を上げることが頼りにされる条件となる一と述べた。

◇損保会社4社パネラーによる代理店の未来予測

午後からは「保険会社と代理店の未来予測」～保険会社が次に作るのはどんな波か～をテーマにパネルディスカッションが行われた。中崎章夫（保険ジャーナリスト）の司会で、パネラーは三原二郎東京海上日動営業開発部部長兼専門グループリーダー、桜井幹也損害保険ジャパン日本興亜営業企画部リテール営業推進室リーダー、渡邊隆史三井住友海上営業企画部営業I T推進部長、高橋宏典A I G損害保険執行役員兼C D Oの4氏。

<代理店への現状認識、課題は何か>

主力のプロ代理店にいかにも選ばれる会社にするかが目標、商品ポートフォリオにおいて自動車・自賠からいかに脱皮するかが課題（高橋氏）、外部環境の激しい変化の下で、組織対応している代理店が少ない、高品質な代理店として選ばれる代理店として成長して行くことが課題（桜井氏）、システム投資がますます重要となるがどれだけお金をかけたらいいか選ばれるための価値をどれだけ打ち出せるかが課題の一つ（渡邊氏）、極めて厳しい曲がり角の事業環境にあり、代理店の担い手と顧客基盤も高齢化が深刻で、基盤を広げ深め、顧客に選ばれるためには、新たな価値の提供、顧客接点の多様化、組織体制面での分業体制などが課題（三原氏）とした。

<専業代理店の強みとは>

専業代理店の「今」と強みでは、専業代理店の強み発揮として生・損合わせて一体のビジネスモデルを掲げ、4月からの中期計画の真ん中にも専業チャンネルを位置付けている。安全、予防などのリスクコンサルも代理店の価値として見ている（三原氏）、代理店会を例に昔と違い非常に熱心な論議が行なわれているのが現状で、情報が共有化され専業代理店がともに成長して行く方向に向けて共に歩んでいきたい（渡邊氏）。

<代理店規模や手数料ポイントをどう見るか>

代理店の規模、生産性（一人当たりの手数料）をどう見るかでは、米国では独立系代理店の平均収保は6億円、専属で3億円であるとし、米国では保険金額は高いものの手数料は平均9%程度とし、一人当たり手数料は1000万円で理想は1500万円（高橋氏）、規模の問題は品質の問題として理解、代理店価値を高めるためにも顧客本位の業務運営を構築するための態勢整備が必要であること、若い人が入りたくなるような魅力ある代理店経営が求められる（三原氏）とした。

代理店の手数料ポイントについて損害率の評価やロスコントロールにも議論が及び、今後こうした事故予防活動、ロスコントロール、ロスプリベンションをどう考えていくかが重要、リスクコンサルティング力の評価を反映させた今後の手数料体系も課題とした。

<代理店支援の施策>

保険会社のこれからの施策では、渡邊氏が代理店システム戦略を紹介、顧客との接点づくりにデジタルマーケティングを活用し保険会社が代理店名で、顧客の個々に応じた情報提供、災害発生時にメールやLINEで素早く連絡、アンケートなどのお客の反応を代理店に伝えるなど代理店の評価向上に寄与したことを紹介した。桜井氏は地域貢献活動としてSDG's（国連サミットで採択された2030年までに達成すべき持続可能な開発目標）に取り組んでいるとし、代理店と一緒に社会的貢献を果たしてゆきたい、とした。

<どんな代理店が勝ち残るのか>

最後に、代理店業、今後の展望では、まず高橋氏が、バックオフィスの構築と人材の確保・育成など品質強化に投資を怠らない代理店が勝ち残っていく（高橋氏）、AIなどが導入されても、対面の良さは残っており、いかに変化に対応しながら、顧客に安心をお届けする力を発揮し、顧客を守り抜いてゆくかが大事（三原氏）、社会貢献の視点、地域におけるブランドの構築の視点がこれまで以上に重要になる（桜井氏）、中小企業や保険代理店経営においてもサイバーセキュリティ対策は不可欠（渡辺氏）とした。

◇代理店経営の十年一剣、顧客本位の本質探る

第3部は「代理店経営の十年一剣、やるか、去るか」をテーマにプロ代理店以外のパネラーの視点から保険価値や顧客価値を考えていこうというのが狙い。土川 尚己（名案企画（株）代表）の司会でパネラーは小坂学（株）ソフィアブレイン代表、榎本重秋ぜんち共済代表、畑加寿也（株 ustInCase 代表）の3氏。

<環境認識>

環境認識について、「消耗戦」とした小坂氏が、プロ代理店の現状として保険料の低下傾向や体制整備への負担増、競争の激化などの変化の中で危機感が強まっているとした。「多様性」とした榎本氏は多様なニーズを掴むチャンスあれば伸びるとし企業理念をしっかりと持たなければならないと思うとした。「デジタル

化」とした畑氏は、あらゆる業態でIT企業発のサービスが拡大している。10年ないし5年前にはできなかったことが無料でアクセス・獲得できる時代となった。海外で拡大しているいわゆるP2Pの仕組みを導入したいわば参加型の保険制度に挑戦するとした。

<取り組みの基本>

Why（なぜ）、How（どのように）、What（何を）の三つの切り口からそれぞれの目指すところをそれぞれが端的に語る形式で議論は進んだ。

Why（なぜ）に対しては、現在の取り組みの基本については、「運命・使命」を掲げた榎本氏はもともと知的障がいの子を持つ親のニーズに応じた保障の提供と活動の共同化を目指すことを目的に設立された共済から、保険業法改正で少額短期保険業へと移行しただけに、保険販売では当たり前のことを徹底的に追及していく凡事徹底を旨としている。今後も特定ニーズに応じて事業を展開して行くとした。

「保険を変える」を掲げた畑氏は、保険を仲間でシェアしようという仕組み。アプリ上で仲間を募り補償をシェアしようというもので“商品から体験へ”という形で補償（保険）の在り方を変えてゆきたいという。<https://justincase.jp/>

「存在意義」を掲げた小坂氏はプロ代理店として何のために存在しているのかを追求。保険会社のため、保険とお客様をつなぐのではなく、安心とお客様をつなぐという立脚点を明確化。このためになぜやるのかを全員で徹底的に討議し、腑に落ちる形で、代理店としてのフィデューシャリー宣言を発表し、社員と一体となってお客様にとっての価値をいかに高めていかに今後の方向性を定めた。また、保険の枠を超えたつながりを目指すのがこれからの経営方向だとした。

How（どのように）では、「商品から体験へ」を掲げた羽田氏は、P2P型保険として身近なスマホを通じた友達保険を構想、口コミで保険が広がってもよいのでは、中国では運転の仕方などの個人のスコアによりサービスやいろいろな優遇が受けられる仕組みが広がっている、とした。「凡事徹底」を上げた小坂氏は、当たり前のことを他人の追随を許さぬくらい徹底的にやる、理念、価値観の共有する人達とだけ付き合っていく。「価値観」を挙げた榎本氏は、同じ価値観を持っている人たちと仕事をする、お客様にも自分たちの価値観を先に伝える、とした。

What（何を）については「アプリとAPI」（畑氏）、「つなぎ、融合」（榎本氏）、「保険の枠を超える」（小坂氏）をそれぞれ挙げ、小坂氏は保険でできない部分を代理店のコネクション、ネットワークで手助けすることはお客様への存在価値になる、とした。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）



下呂から上呂へ（下呂市）

飛騨街道は、かつて南北街道との分岐点として栄えており、現在は大勢の観光客で賑わう下呂（湯之島）を離れます。

南北街道との分岐点から、下呂の街中を進みと若宮八幡神社の前に出ますが、実は、当時の飛騨街道は、この若宮八幡神社の裏手を通っていました。現在はこのあたりは茂みとなり歩行困難となっています。まもなく現在の国道 41 号トンネルの前に出て、さらに山側に入ります。下呂市東上田配水池という施設あたりから飛騨街道は、ほんの少しの距離ですが、ちょっと交通困難となっています。畦道のような状態のところもあますので簡易舗装するなりして整備すると、下呂から先が素晴らしい街道ウオークとして売り出してもいいと思われるのですが……。



（禅昌寺の庭園）

それはさておき、飛騨街道は、この先、国道 41 号と合流したりしてまもなく、禅昌寺に着きます。

平安時代の創建で、飛騨きっての禅宗の名刹禅昌寺には、金森宗和が造園した庭園があります。また、雪舟筆の大達磨像など文化財も多くあります。

飛騨街道は、三木氏の菩提寺の禅昌寺を離れて、まもなく萩原に着きます。江戸時代は宿場の機能があった所です。



（諏訪神社）

三木氏を滅ぼし飛騨を平定した金森氏は萩原城を築きましたが、元和の一国一城令によって廃城となりました。そこで金森氏は参勤交代で使用するために、宿泊施設の金森旅館を設けました。しかし、金森氏が転封になったあと飛騨は幕府領となりましたが、そのとき、金森旅館は廃止され、もともとこの地にあった諏訪神社が移築されたのです。現在は、石垣で萩原城を偲ぶばかりです。

飛騨街道は、萩原を過ぎるとまもなく南飛騨総鎮守という久津八幡宮に着きます。両面宿働を退治した武振熊命が、父の応神天皇をお祀りしたのが始まりといわれる古くからある神社です。

飛騨街道はやがて上呂に着きます。この辺りは古代、東山道飛騨支路の上溜駅があったといわれている地なのです。つまり、古代の宿場のような施設があったのです。

（まつお・いち） ライフワークは地域史（近世交通史）。

監修に『岐阜地理・地名・地図の謎』（実業之日本社）、『写真アルバム飛騨の昭和』（樹林舎）がある。

レンタカーのことならJネットレンタカー

メーカーにこだわらない
豊富な車種!



Jネットレンタカーは、メーカーにこだわりません。普通車からワゴン車・輸入車に福祉車両や各種トラックまで、様々な車種を取り揃えております。

多種多様なニーズに
お応えする対応力!



ご希望のお車と料金が見合わない場合でもご相談ください。排気量や使いやすさなど、豊富に取り揃えた車両から最適なお車をご提案致します。

お客様の立場を
考えた瞬発力!



突然の事故やお車が急なご入用になった際にもお任せください。お客様の立場を考えた素早い行動で、お車をご手配いたします。



レンタカーのご用命はJネットレンタカーへ!

☎ 岐阜駅前店	058-274-0582	☎ 中津川駅前店	0573-65-1154
☎ 大垣店	0584-93-4154	☎ 岐阜羽島駅前店	058-391-0154
☎ 多治見店	0572-21-2543	☎ 下呂温泉案内所	0576-25-3005
☎ 関店	0575-21-7557	☎ 飛騨高山駅前店	0577-35-2722

※その他愛知県14店舗、三重県5店舗など直営店・フランチャイズ店含めて40都道府県にて展開中!

(平成30年6月末時点)



Jネットレンタカー

SHINWA グループ こんにちは、SHINWAグループです! いやーあつついですね!!

会社の前にプライベートビーチ(子供用のビニールプール)を常設した会長篠田です。まあ昼ごろにはお湯のような水温ですけど・・・皆様も熱中症などにはくれぐれもお気をつけください。さて、この猛暑の時期ですのでやはりエアコンは必需品ですね。お車のエアコンは冷えてますか? 近年のエアコントラブルを少し書かせていただきます。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ①エアコンガスが漏れている。詰まっている | ②エアコンの風を出すファンが回らない |
| ③エアコンフィルターが詰まって風の勢いが弱い | ④オーバーヒートしかかっている 等がございます。 |

近年の車は水温計がついていないものが多く④のオーバーヒートしかかっているのが気づきにくい特徴もございます。

皆様のお車、顧客様のお車は大丈夫ですか? SHINWAグループに钣金塗装だけでなくお車のトータルメンテナンスもお任せください! 今ならまだお盆前納車間に合います! お近くの工場へ是非お電話ください。

オートボデーショップ篠田	大垣市上面 4-60	0584-74-7892
平野钣金工業	岐阜市中鶉 1-120	058-271-0773
オートサービスイトウ	瑞穂市生津天王町 1-98	058-327-7167
和田钣金工業	岐阜市敷島町 8-105	058-251-7065
AUTO PIT 羽島钣金	羽島市竹鼻町狐穴 1413-1	058-392-1521
オートリペアカワシマ	岐阜市打越 548	058-232-4185
三田自動車工業	大垣市十六町 618-1	0584-91-7381
成田钣金工業所	多治見市小泉町 1-164	0572-22-5456
東美自動車	中津川市茄子川 2076-68	0573-68-3126
リフレッシュセンター渡辺	瑞浪市小田町 1864-2	0572-68-0980
カトー自動車工業	可児市瀬田 1085-1	0574-62-3207
米野自動車工業	下呂市東上田 479-1	0576-25-2549
エコなおしのライト	高山市石浦町 9-408	0577-62-9345

ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
URL：http://www.nihonguard.co.jp

電話：058-274-0110
e-mail：eigyounihonguard.co.jp

ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヵ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社 タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712

愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

TAU
www.tau.co.jp

- 本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
- 資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
- ネットワーク／札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本／プリズベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175(代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

いつもお世話になっております。有限会社 **イブカ** です。

※ 365日 24時間 レッカーサービス

どんな事故でも対応致します!



※ 365日 24時間 レンタカー 現場配送 サービス
レッカーサービスと同じように御用命下さい。

フリーダイヤル 0120-495-039 携帯電話 090-3309-2925

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚 4丁目 249 TEL 058-388-5678 FAX 058-388-5679

岐阜本荘営業所 岐阜市敷島町 9丁目 1-1
岐阜羽島営業所 羽島市足近町 3丁目 634-1
岐阜本社工場 羽島郡笠松町門間 726-1

委員会より

【教育委員会】

★トータルプランナーがいる代理店検索機能への情報掲載手続きのお願い★

損害保険トータルプランナー認定者に対して日本損害保険協会ホームページに開設された「トータルプランナーがいる代理店」検索機能について「検索機能への情報掲載の手続き」のお願いをかねてよりいたしておりましたが、現在(7/25)岐阜県代協の会員代理店の登録は77代理店の登録にとどまっております。

登録は任意ですが、損害保険トータルプランナーがいる代理店で契約したいと希望する消費者の方々が検索されるものですので、積極的な情報掲載の手続きをよろしくお願ひ申し上げます。

また、現在掲載されている代理店データに変更がある場合は、情報内容の修正をお願いします。
(委員長 山谷 庸二)



【CSR委員会】

平成30年度も岐阜市の花火大会後の河川敷清掃ボランティア活動に参加いたします。
ご協力いただきますよう下記の通りご案内申し上げます。

●「長良川を美しくしよう運動」のご案内

日 時 : 8月 5日(日) 6:00 ~
(8月 4日(土) 花火大会が順延の場合、
清掃活動も順延です。)

集合場所 : 長良橋たもとのインラインスケート場

持ち物 : 軍手、あれば火バサミ

※いずれも小雨決行、花火大会が順延の場合、清掃活動も順延です。

ご参加いただけます方は県代協事務局までご連絡ください。(委員長 礪谷 宏)



編集後記

大変な災害が西日本を中心に立て続けに起きてしまいました。岐阜県でも大きな被害が出ています。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

そして、岐阜県でも例年よりかなり早く梅雨明けしてしまい、また、梅雨明け早々に高温注意情報も発令されて、体が追いついていかないとお嘆きの方も多いと思います。これからが夏本番です。

皆様も十分健康に気をつけてお過ごし下さい。(高橋 励)

発行日/平成30年 7月25日

責任者/畦地正治 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、高橋 励、熊崎 眞吾、後藤哲裕、小林 一嗣、宇野 美佐、虎澤 省吾
畦地正治、森 信彦